

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、公表された米経済指標がいずれも市場予想を下回る内容(8月ADP民間雇用者数は前月比19万人増、ISMニューヨーク製造業指数は51.1)となったものの、ドル買いレアル売りが終始優勢となり、節目の3.75台も突破。一時3.77台前半までレアル安が進行した。再び株式市場が世界的に荒れ模様となったが、この日は米国株も終盤に一段高となり、株売りも一服。ボブスパ指数もこれに呼応する形で前日比2.2%高と堅調な動きを示した。また、中国人民銀行は、世界的な市場混乱を招いた人民元のボラティリティを抑制するため、新たな規制を導入(為替先物やオプションなどを手掛ける金融機関に該当取引の20%相当の準備金を積むよう義務付ける)。投資家のリスクセンチメント改善に寄与すると思われたが、レアル売りトレンドが留まる様子は見られない。FRBが昨日公表した地区連銀経済報告(ベージュブック)において、「大部分の地域で景気が拡大した」との認識が示されたことが、市場参加者の9月利上げ観測を強めた可能性も考えられる(今回のベージュブックは9月16-17日開催FOMCの討議資料となる)。

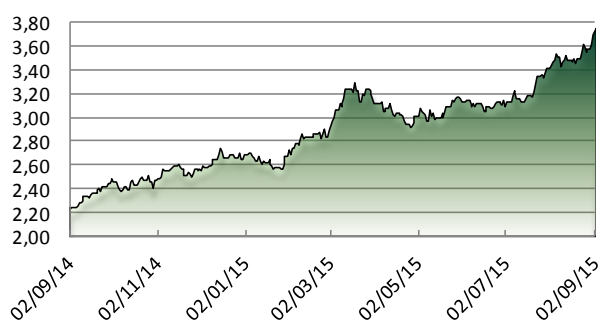
ブラジル中銀は昨日のCOPOMにおいて、政策金利Selicを大方の市場予想通り14.25%で据え置いた。中銀声明に変更もなく、政策金利は当面現水準で維持される見通し。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月1日	9月2日	前日比	7月31日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,6987	3,7611	+0,0624	3,4214	+0,3397
	対円	JPY	32,26	32,02	-0,24	36,21	-4,19
	対ユーロ	BRL	4,1855	4,2194	+0,0339	3,7587	+0,4607
円	対ドル	JPY	119,37	120,33	+0,9600	123,89	-3,5600
	対ユーロ	JPY	135,07	135,10	+0,03	136,08	-0,98
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	45.477	46.464	+987	50.865	-4.401
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	365,6	376,2	+10,6	292,7	+83,5
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,61	14,75	+0,14	12,97	+1,78
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,54	14,89	+0,35	13,74	+1,15
3 Months US Dollar Libor		%	0,334	0,333	-0,001	0,309	+0,024
CRB Index (国際商品指数)		Index	196,0	196,8	+0,8	202,6	-5,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

